事業所名	Grabity LiFE	支援プログラム(児童発達支援)	作成日	2024 年	12 月	30 日

法人（事業所）理念		私たちは、一人ひとりの個性を尊重し、誰もが持つ可能性を信じ、豊かな未来を共に創造することを理念とします。人と人がつながり合い、支え合う社会を目指し、子どもたちの成長と自立を支援する中で、希望と共生の輪を広げます。 すべての活動を通じて、子どもたちが自己を理解し、自らの力で未来を切り開くための土台を築くことを目指します。そして、個と社会が調和する新たな価値を創出し、誰もが安心して生きられる社会の実現に貢献します。
支援方針		一人ひとりの特性に合わせた支援を行うため、遊びや学習、体験を通じた丁寧なアセスメントを行います。子どもたちが目標に向けて必要なことを自ら考え、実践できるよう、プロセスを重視した支援を提供します。 また、対人関係や学校生活などの悩みについて話し合い、具体的な解決策を一緒に考え、安心して生活できる環境づくりをサポートします。
営業時間		()内は学校休業日の営業時間　11(8) 時　0(30) 分から　20(17) 時　0(30) 分まで　送迎実施の有無　(あり)　なし
		支　援　内　容
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣が身につくよう、タイマーや絵カードを使って次にすることがわかるようにサポートします。身支度やトイレ、食事、手洗いなど、日常生活に必要なスキルを楽しく学び、できたときの達成感を感じられるよう支援します。子ども一人ひとりの成長に合わせて、無理のない目標を設定し、小さな成功体験を積み重ねていきます。片付けや身の回りの整理も、遊び感覚で楽しめるよう工夫しながら、生活の中で自然に身につくようにします。また、毎日の活動の中で成果を振り返り、進捗に合わせて支援内容を調整しながら、一人ひとりが自信を持って成長できる環境を提供します。
	運動・感覚	子どもたち一人ひとりの感覚特性や感覚過敏に配慮した環境を整え、安心して楽しく体を動かせる場を提供します。お絵かきや粘土遊び、ブロック遊びなどの活動を通じて、手先を使う動きや集中力を育て、少しずつ器用さが身につくようサポートします。また、かけっこやボール遊び、体操、ダンスなどを取り入れた体を大きく動かす遊びを通じて、運動能力の強化を目指します。こうした活動を通じてさまざまな感覚に慣れ、運動が楽しいと感じられるよう支援し、自信を持って日常生活を過ごせるようサポートします。
	認知・行動	簡単なパズルやかたち合わせ、積み木遊びなどを通じて、遊びながらルールを守ることやお友だちと協力する楽しさを身につけられるようサポートします。また、お片付けやブロックの並べ替えを通じて空間の使い方や柔軟な考え方を自然に育みます。特定のおもちゃや活動へのこだわりが強い場合や、環境の変化に不安を感じる場合には、一人ひとりの気持ちに寄り添いながら無理のないペースで少しずつ新しい挑戦ができるよう支援します。また、できたことを絵やシールで確認する仕組みを取り入れ、小さな成功を一緒に喜びながら、自己肯定感を育てます。こうした活動を通じて、柔軟に対応する力や問題を自分で考えて解決する力を身につけられるようサポートします。
	言語 コミュニケーション	あいさつなどの基本的な言葉を使ったやり取りを大切にし、子どもたちが自然に他のお友だちや大人と関われるようサポートします。おままごとや、歌や手遊びを通じて、順番を守ったり相手の話を聞いたりする楽しさを体験し、協力する力を育てます。また、絵本の読み聞かせや簡単な質問ごっこを取り入れて、子どもたちが自分の気持ちや考えを少しずつ言葉で表現できるよう段階的に支援します。必要に応じて絵カードや視覚的なツールを使い、一人ひとりの理解に合わせて柔軟にサポートします。こうした活動を通じて、相手の気持ちを考えながら自分の思いを伝える力を育て、自信を持ってコミュニケーションがとれるよう支援します。
	人間関係 社会性	ごっこ遊び、ブロック遊びなどのグループ活動を通じて、「順番を守る」「協力する」「役割を分担する」といった基本的な社会性を楽しく身につけられる場を提供します。これにより、子どもたちが自然な形で集団の中で適切な行動が取れるようサポートします。遊びの中では、「ルールを守る」「順番を待つ」「貸し借りする」など、社会生活に必要な基本的なスキルを無理なく身につけられるよう工夫しています。また、簡単なロールプレイや絵本を使ったシチュエーション設定を通じて、他者の気持ちを理解し、自分の行動が周囲に与える影響に気づくことができるよう支援します。こうした活動を通じて、友だちと楽しく関わりながら人間関係を築く力を育み、社会に適応するための自信を少しずつ育てます。
家族支援		家庭との連携を重視し、最低でも月に一度、保護者と対話の機会を設けています。この場で、子どもたちの現状や日々の成長について共有するとともに、家庭や学校での課題や悩みについて話し合い、一緒に解決策を考えます。
移行支援		進学や進級、福祉施設、公共施設、就職先などの環境変化に伴い、必要に応じて情報提供や会議の場を設けます。関係機関と連携し、本人にとってストレスの少ない移行を実現できるよう支援を行います。また、移行先の環境にスムーズに適応できるよう、事前準備や調整を丁寧に行います。
地域支援・地域連携		地域での行事への参加や関係機関への情報提供を通じて、地域との連携を深めています。これにより、子どもたちが地域社会の一員として自然に関わりを持ち、地域全体で支え合う環境づくりに貢献します。
職員の質の向上		月に一度、個別支援プログラムについて職員全員で話し合う機会を設け、支援内容の見直しや改善を図っています。また、職員のスキルアップを目的とした研修の機会も定期的に提供し、質の高い支援を継続的に実現します。
主な行事等		季節を感じることができる行事を取り入れています。（クリスマスやハロウィンの飾りつけなど）